

十和田八幡平国立公園八幡平地域指定60周年記念
第25回岩手山焼走りマラソン全国大会

岩手山の雄大な自然を駆け抜ける



沿道からの声援を受け、一般10歳のランナーが一齐にスタート

老若男女が健脚競う

第25回岩手山焼走りマラソン全国大会が7月3日、岩手山焼走り国際交流村を発着点とする岩手山パノラマラインの折り返しコースで開催されました。

大会には、1歳から88歳まで計1845人のランナーが出場。一般と中学生の男女合わせて14種目、ファミリーの部が行われました。選手たちは、沿道からの声援を受けながら、岩手山麓の雄大な自然を舞台に力走。ゴール後、ボランティアから手渡されたキュウリや豚汁などを堪能し、体の疲れを癒やしました。各種目の結果は、左表のとおりです(敬称略)。

各種目上位入賞者(3位以内)

区分	氏名	所属(住所)	記録
招待選手	①板橋 賢吾	駒澤大学	31分18秒
	②河上 遼太郎	駒澤大学	31分56秒
	③三嶋 淳司	駒澤大学	32分24秒
16~39歳	①藤原 敏	羽後町役場	34分22秒
	②三浦 駿斗	八幡平市	34分38秒
	③湖川 翔太	花巻AC	35分00秒
一般10歳	①鈴木 絵里	能代山本陸協	37分43秒
	②阿部 ひかる	盛岡第三高校	40分22秒
	③小野寺 右佳	岩手高射	41分20秒
40~59歳	①及川 篤	葛西ランナーズ	34分33秒
	②安倍 義博	チームアテルイ	36分33秒
	③兼平 昭浩	盛岡市	37分13秒
60歳以上	①赤坂 玲子	盛岡ヒールフリー	44分02秒
	②佐々木 照江	陸前高田市	45分51秒
	③伊藤 由希恵	盛岡市	46分51秒
16~39歳	①遠藤 富雄	JR盛岡鉄道サービス	40分47秒
	②中野 茂樹	久慈市	41分38秒
	③深谷 龍治	大曲走友会	41分58秒
一般50歳	①佐藤 裕子	櫛岩泉きのこ産業	48分26秒
	②龜谷 孝子	秋田県秋田市	51分07秒
	③吉田 きよ子	一関レディース	52分45秒
60歳以上	①佐々木 飛鳥	専大北上高校	15分45秒
	②佐々木 詩音	専大北上高校	15分52秒
	③宇部 雄太	めろんちゃん復活祭	16分24秒
16~39歳	①大場 美加	鹿角陸協	17分45秒
	②小原 こころ	北上市	19分57秒
	③宮本 美弘	盛岡南	20分13秒
40~59歳	①森谷 俊樹	盛岡市	17分43秒
	②小野寺 栄光	チームアテルイ	17分56秒
	③山根 康宏	runぼるぎー	18分21秒
60歳以上	①菅原 めぐみ	胆沢南走会	19分42秒
	②柴田 真由美	滝沢市	20分05秒
	③坂本 理絵	さかもと整形外科	20分58秒
中学生3歳	①安部 淳	チーム一葉	19分27秒
	②菊池 健一	チーム大吾郎	20分05秒
	③八重樫 光男	笹間MC	20分35秒
ファミリー2歳	①澤田 芳子	滝沢市	23分42秒
	②菊池 久美子	釜石市	24分02秒
	③小野寺 たけ子	せんまやAC	24分20秒
ファミリー2歳	①佐々木 蒼	速野中学校	10分04秒
	②鈴木 涼太	速野中学校	10分12秒
	③工藤 寛之	速野中学校	10分16秒
ファミリー2歳	①小田 綺花	栗石町	11分16秒
	②米澤 希	盛岡市	11分39秒
	③小武方 愛里	西根中学校	11分40秒
ファミリー2歳	①阿部 広美	若柳中学校	6分36秒
	②阿部 一希	大沼中学校	6分43秒
	③山田 泰裕	ブルズスクール	7分44秒



最高齢88歳・野々村信吉さん(栗石町)

10歳・16~39歳男子の部を1位でゴールした藤原敏さん



豚汁は今年も人気を集めました



お爺ちゃんの手をつないで走ります

世界最高峰選手が八幡平市へ

キッズラグビークリニックin八幡平

7月17日、キッズラグビークリニックin八幡平が市ラグビー場で行われ、県内外の小学生から高校生までの児童生徒約400人が集まり、ラグビー界の世界最高峰選手、ダン・カーターさんやヤマハ発動機ジュビロで監督を務める清宮克幸さんほか豪華コーチ陣の熱心な指導を受けました。

カーターさんは、ボールの投げ方や相手プレイヤーの追い方、またパスやステップなど、それぞれ動きを子どもたちのレベルに合わせて、一緒にプレーをしながら指導しました。その後、コーチ陣への質問タイムが



ボールを持って追いかけて



憧れのカーターさんへの質問タイム



クリニックを終えた豪華コーチ陣たち

設けられ「試合前にはどのようなことを考えていますか?」「世界一になるためにはどうすれば良いでしょうか?」などと子どもたちはカーターさんに質問。カーターさんは「試合前にはリラクセスすること。結果ばかりを気にせず、一步一步の過程を大事に。大きな夢を持ち続けてください。一生懸命アプローチしていけば必ず夢はかなう。ラグビーという素晴らしいスポーツを楽しみ続けることです」と答え、締めめに「ニュージランドのマオリ語で「強くあれ」という意味の「Kia Kaha(キアカハ)」という言葉子どもたちに贈りました。



「Kia Kaha 強くあれ!」